



FUJI OOZX Inc.

フジオーゼックス株式会社

2024年3月期第2四半期 決算説明資料

2023年11月8日

証券コード
7299

目次

- 1. 2024年3月期第2四半期決算概要**
- 2. 中期経営計画の進捗**
- 3. 配当予想の修正**
- 4. 新グループ会社の紹介**



2024年3月期第2四半期 決算概要

2024年3月期第2四半期決算ハイライト

売上高 115.7億円 前年同期比 <u>+3.7%</u>	営業利益 6.4億円 前年同期比 <u>+4.2%</u>	経常利益 8.6億円 前年同期比 <u>+4.3%</u>	親会社株主に帰属する当期純利益 7.7億円 前年同期比 <u>+33.0%</u>
--	---	---	---

需要

- ・ 半導体等の部品調達問題が今年6月頃より緩和
日系カーメーカーの生産が回復
- ・ 中国において日系カーメーカーの苦戦継続
EV・国6B規制未対応車の販売影響



中国を除く当社国内外拠点の生産回復
在庫積み上げ局面へ

コスト

- ・ エネルギー・資材コストは安定化



収益環境が大きく好転

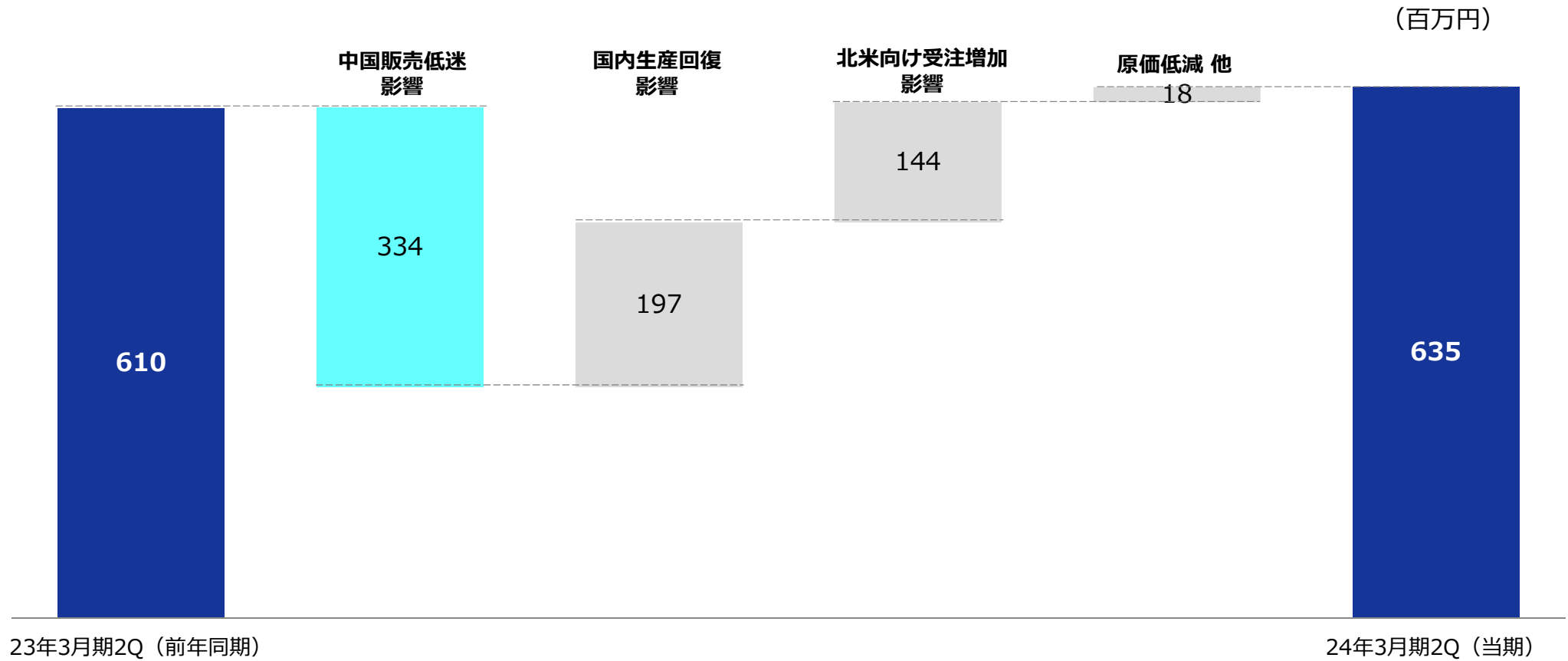
損益計算書概要

- 売上高 : 国内向け販売の回復、北米向け受注の増加等により前年同期比+3.7%の増収
- 営業利益 : 売上高増等により前年同期比+4.2%の増益

(百万円)	23年3月期2Q	24年3月期2Q	前期比
売上高	11,153	11,566	+413
営業利益	610	635	+25
売上高営業利益率	5.5%	5.5%	±0.0%
経常利益	825	861	+35
親会社株主に帰属する 四半期純利益	582	774	+192

営業利益の変化要因（前年同期比）

- 主な減益要因：中国における日系自動車メーカー生産減の影響による販売の低迷
- 主な増益要因：半導体不足回復による国内生産回復、北米向け受注増



バランスシート の 状況

- 現金および預金、預け金等の増加により資産が約8億円増加
- 自己資本比率81.4%（前期末比1.4%改善）



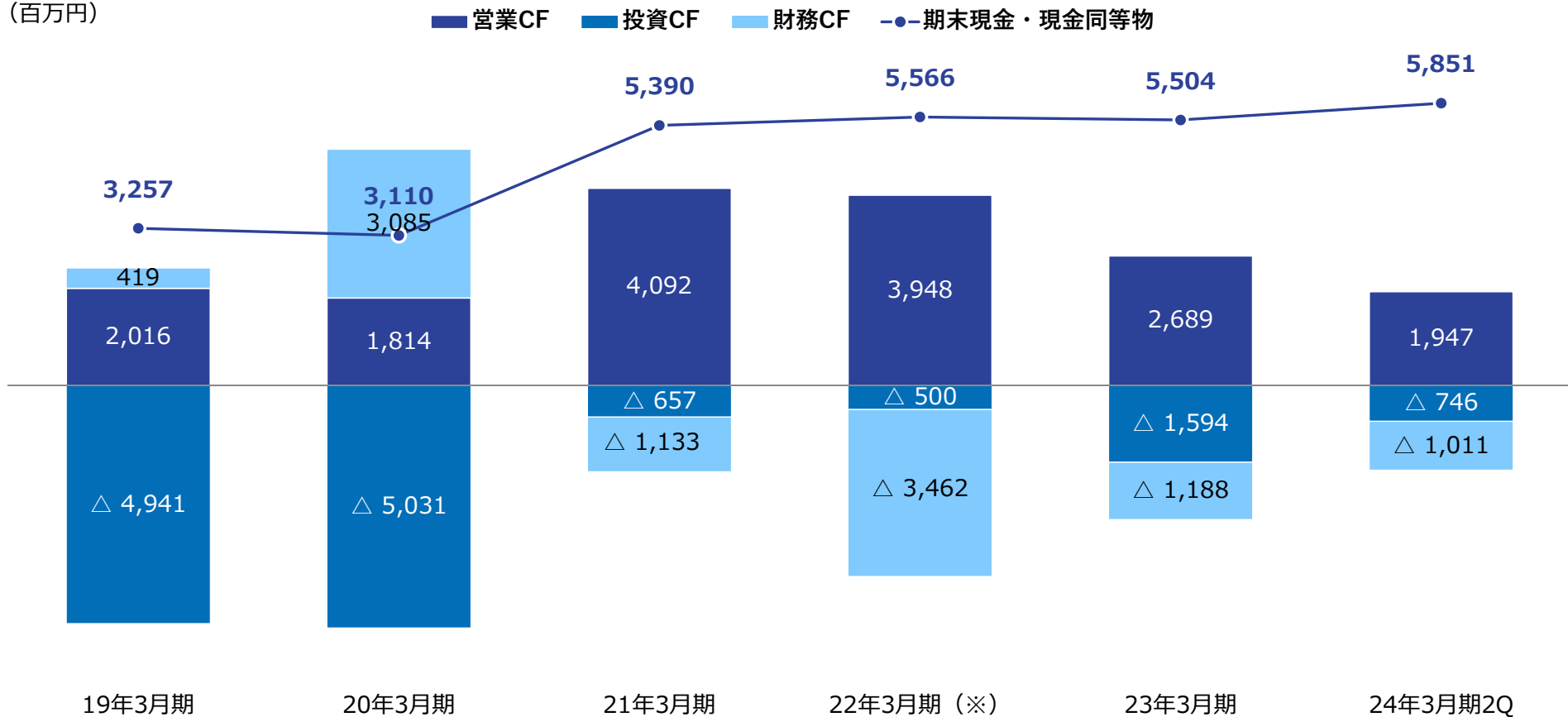
(百万円)

資産の部	23年3月末	24年6月末	増減額	負債・純資産の部	23年3月末	24年6月末	増減額
流動資産	15,485	16,290	+805	流動負債	5,885	5,577	△308
現金及び預金	4,741	5,118	+377	仕入債務	2,309	2,476	+168
売上債権	5,039	5,340	+301	短期借入金	2,135	1,499	△636
△貸倒引当金	△7	△8	△1	一年以内返済予定 の長期借入金	220	185	△35
棚卸資産	4,644	4,783	+139	その他	1,222	1,416	+195
その他	1,068	1,057	△11	固定負債	488	466	△22
固定資産	18,754	18,742	△11	長期借入金	75	-	△75
有形固定資産	18,020	17,872	△147	その他	413	466	+53
無形固定資産	96	109	+13	負債合計	6,374	6,043	△330
投資その他の資産	638	761	+123	純資産	27,865	28,989	+1,124
資産合計	34,239	35,032	+794	負債・純資産合計	34,239	35,032	+794

キャッシュフロー

- 設備投資が一巡し、投資効果により営業キャッシュが拡大
- 借入金の返済実施も現金・現金同等物は347百万円増加

(百万円)



※22年3月期は決算期統一のため、在外連結子会社は15ヶ月決算となっております



2024年3月期通期 業績見通し

業績見通し ハイライト

前回（7月26日）発表した業績予想からの修正理由

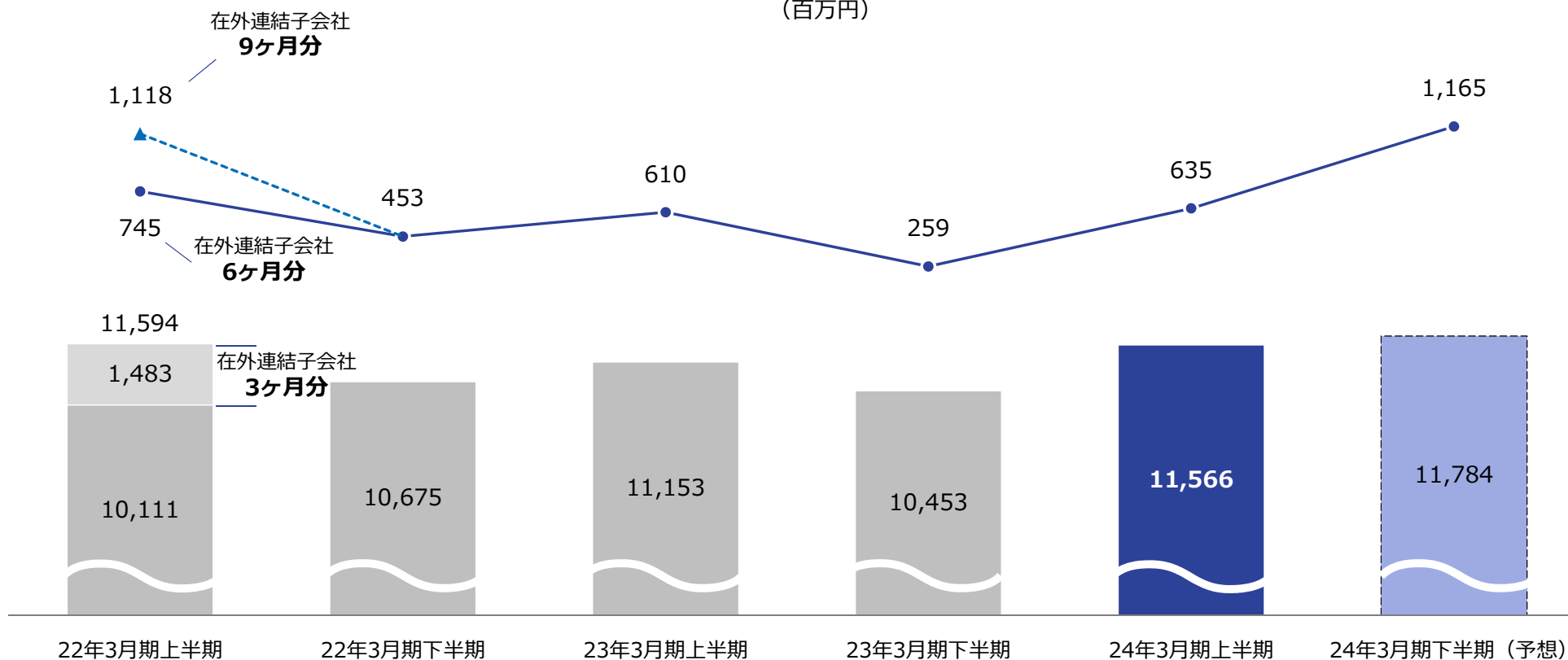
- 自動車業界において、長期間続いておりました半導体不足による生産調整が回復に向かっており、当社グループにおきましても、国内での自動車メーカーのバックオーダー解消の取り組み等による生産回復を背景に当第2四半期の連結業績は2023年7月26日に公表した予想をおおむね達成する結果となりました。
第3四半期以降も以上の状況が継続することに加え、北米向けの受注が若干上振れすることが予想されるため、通期の連結業績予想を再度上方修正いたしました。

(百万円)	24年3月期 (7/26発表予想)	24年3月期 (今回発表予想)	増減額
売上高	23,200	23,350	+150
営業利益	1,700	1,800	+100
営業利益率	7.3%	7.7%	+0.4%
経常利益	1,850	1,950	+100
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,370	1,570	+200

売上高／営業利益 推移

- 24年3月期上半期実績は前年同期比、前年下半期比ともに増収増益
- 24年3月期下半期業績予想は前年同期比、今年度上半期比ともに増収増益の見通し

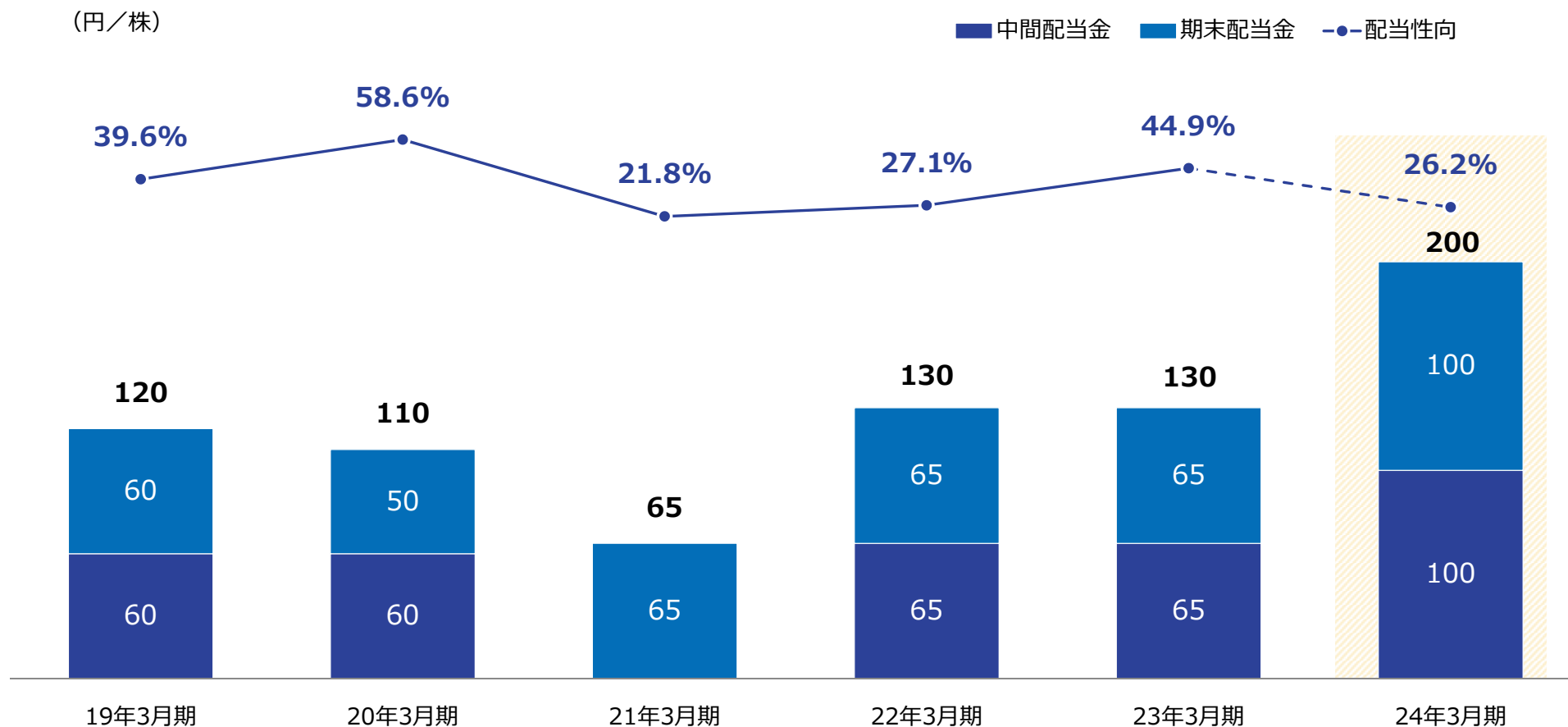
■ 売上高 ● 営業利益
(百万円)



※22年3月期上半期は決算期統一のため、在外連結子会社は9ヶ月決算となっております

株主還元

- 第2四半期決算内容および通期の業績見通しを勘案し、中間配当・期末配当とも前回発表予想（75円）から25円増配の100円とし、年間配当は1株当たり200円を予定しております。





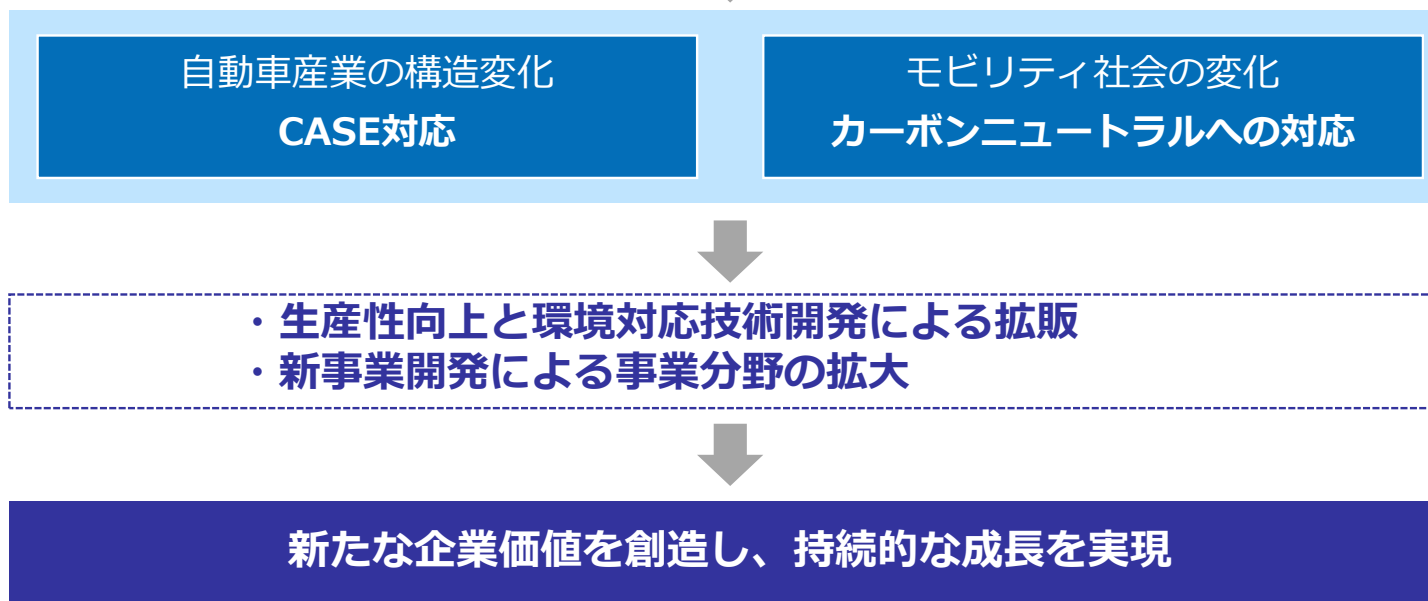
中期経営計画の進捗

自動車販売台数 需要拡大見込み

	2020年		2030年
新車世界販売台数	80百万台	+19%	95百万台
うち非エンジン車	2百万台	×15倍	30百万台
うちエンジン搭載車	78百万台	△17%	65百万台

当社世界シェアアップ
8%⇒9.6%
で本業維持

出典 各種データより当社にて算出



将来を見据えた事業構造改革

- ・グローバル競争力強化に向けた骨太体質への変革
- ・新規事業の探索と成長へのステップ

中長期経営方針	活動状況	
自動車部品事業の安定収益確保	国内	効率的生産体制の追求による残存者利益の確保
	海外	欧米の自動車メーカー以外への拡販活動
新規事業のスタート及び基軸への成長	成長分野、シナジー効果が期待できる分野での探索 (M&Aを含む)	
効率経営推進による社会貢献	太陽光発電の設置・省エネ推進によるCO ₂ 排出量削減	

新分野 = NF (New Field) 3つのアプローチで探索

1. ターゲット **内燃機関部品以外の外販事業**

2. 売上目標 **13**億円/23年度 **100**億円/30年度

項目	2023上期 活動実績	2023下期 活動計画
<p>NF1 有望企業のM&A 外部提案</p>	<p>– 最終合意 交渉中であった1社について最終合意し、子会社化</p>	<p>– 追加案件の探索 成長分野更なる案件の発掘</p>
<p>NF2 成長分野・シナジーを活かした事業化 社内企画提案</p>	<p>– 新規事業具体案検討 3Dプリンタ…治工具の試作・社内評価</p>	<p>– 新規事業具体案検討の継続 3Dプリンタ…治工具の試作・社内評価</p>
<p>NF3 連結子会社関係</p>	<p>– 新デイサービス事業所運営開始 – ドローン事業（太陽光パネル点検）の外販開始 – ブランドミットト栽培事業の開始</p>	<p>– 連結子会社との協業探索の継続 新デイサービス利用者拡大 ドローン事業および農業事業の販路確保</p>

新分野

2023年中期経営計画 数値目標の進捗

- 24年3月期：国内市場における半導体不足の緩和やM&Aによるグループ会社の増加により売上高達成を見込む
：中国市場における日系自動車メーカー苦戦の影響により営業利益は未達見込み

() 内は中期経営企画目標値との比較

(百万円)	21年3月期 実績	中期経営計画		
		22年3月期 実績	23年3月期 実績	24年3月期 見込
売上高	19,121	22,269 (△731)	21,606 (△394)	23,350 (+350)
営業利益	714	1,571 (△629)	869 (△1,531)	1,800 (△900)
営業利益率	4%	7% (△3%)	4% (△7%)	8% (△4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	614	985 (△365)	595 (△1,105)	1,570 (△330)
設備投資額	1,110	920 (△580)	1,570 (△430)	1,600 (△400)
連結配当性向	22%	27% (+7%)	45% (+15%)	26% (△4%)

※22年3月期は決算期統一のため、在外連結子会社は15ヶ月決算となっております



新グループ会社の紹介

新グループ会社「株式会社マルヨシ製作所」の紹介

－ 会社概要

会社名	株式会社マルヨシ製作所	
所在地	本社工場	静岡県掛川市上垂木25
	第2工場	静岡県掛川市家代502-5
代表者	代表取締役社長	高野 雄次
資本金	1,000万円（2023年3月末現在）	
業績	売上高：366百万円 営業利益：75百万円 （2023年5月末実績）	
従業員数	21名（2023年6月末現在）	
設立	1990年10月	
主な事業内容	・ ロール・シャフトの製作及び販売、修理、改造 （最大6mまで対応可能）	



ロール・シャフトの製作過程



軽量かつ、ハイスペックなアルミロール
（硬質クロームメッキ仕様）

本資料に記載されております業績の見通し等の数値につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成しております。

今後発生する経営環境の変化等により実際の業績が大きく予想と異なる可能性がありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また、今後予告なしに見通し数値が変更されることがあります。

本資料の情報の使用による結果について、弊社は何ら責任を負うものではないのでご了承下さい。

お問合せ先

フジオーゼックス株式会社

経営企画部

TEL 0537-35-5847

E-mail fuji@oozx.co.jp